

楽園だより

今までの暮らしが変わる。玄関から、ほっとする家。

2025年 5月1日 No.84



ホンモノの土壁造りを体験しよう!

昨年12月に着工した木keypointの新しい施設、木KEYplusで左官職人さんと一緒に『荒壁塗り体験』をしませんか?

最近では荒壁を付けるような工法で家を建てるのが少なくなっています。

土壁の起源は飛鳥時代と言われ、代表として法隆寺金堂などがあります。昭和30年頃までは一般的な技法でした。土壁は接着剤を使った壁紙とは違いシックハウス症候群等の心配もなく、耐火性があり断熱効果もあります。普段なかなか見ることもない伝統技法を体験して身近に感じていただきたいです。

どろだんごをウラ側に土がムニュッと出るくらい押し付けてね



どろだんごを作って、壁に投げつけていきます。作業後、みなさん手を洗ったらお茶を飲んで休憩してから解散となります。

参加費無料



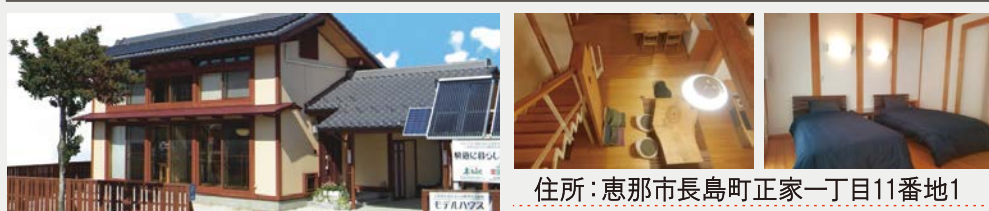
開催日時 6月15日(日) 13:00~15:00

開催場所 木KEYplus新築工事現場
(旧楽園住宅事務所)
恵那市長島町正家1-5-5

お申込み お電話 0573-26-5122
またはLINEからお申込みください

☒ ゴム手袋はご用意しております

宿泊体験モデルハウスのご案内 年中快適



住所: 恵那市長島町正家一丁目11番地1



長く暮らす「家」だからこそ

住み心地を体感しよう!

無料宿泊体験できます!

楽園住宅

『人と環境に優しい
家づくりをする工務店』

恵那市長島町正家一丁目5番地5 TEL 0573-26-5122

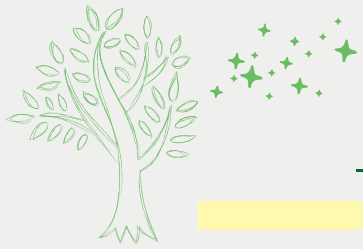


公式LINE はじめました!

@azj8127w



ご意見・ご質問ございましたら、なんでもお問い合わせください!! また、こんな事本気でやって欲しい!ということがございましたらぜひ、リクエストお願いいたします。



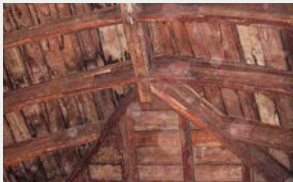
楽園住宅

イギリスの報告③



9月に個人旅行でイギリスへ行く機会がありましたので見て来た事を5回に分けて報告します。

翌朝、コッツウォルズを後にオックスフォードへA429、A424、A40を通過して約1時間、32マイル(51.2km)、田園風景の中を走る。オックスフォードでは駅前のホテルを予約していたのでカーナビを頼りに進む。市街に入り目指すホテルが目と鼻の先にあるのに、鉄道の線路をくぐるアンダーパスが工事中、迂回路の看板も見つからない。工事現場の人に迂回路を聞いたが、近くに迂回路がないので国道に戻り大回りしろとのこと。このハプニングで小一時間使ってしまった。駅前のロイヤル・オックスフォード・ホテル(Royal Oxford Hotel)1部屋1泊194GBP(38,800円)は木造3階建ての古いホテル。アメリカ・ダラスにある木造7階建てのビル(シクス・フロア・ミュージアム ジョン・F・ケネディアメリカ大統領の銃撃現場が博物館になっている。その6階から犯人オズワルドが銃撃した、旧テキサス教科書倉庫)を思い出した。欧米では古い建物の外壁は石造やレンガでも、構造はティンバーフレーム(Timber Frame木造軸組)が多い。以前、東大の安藤先生と訪問したウィーン工科大学で小屋裏を見学したときにも構造は同じだった。



※ウィーン工科大学の小屋裏



※ウィーン工科大学正面玄関(2006.3.16撮影)



※オックスフォードトリニティカレッジの小屋裏



※塔屋からの眺望

その夜はホテル近くのパブへ出かけた。お供した奥様が胃の調子が良くないと言われるので、ご主人と3人でホテル近くのパブへ食事に出掛ける。店の名前が灯台(Lighthouse)という。そのパブは空いていて、ビールとおつまみで36.3GBP(7,260円、2,420円/人)と安く済んだ。



※オックスフォードのパブ灯台(Lighthouse)

オックスフォード大学は単科大学の総称で、44のカレッジ(college 単科大学)群をオックスフォード大学と呼んでいる。それぞれのカレッジには別に名前が付いている。日本では天皇が皇太子時代留学していたマートンカレッジや、映画ハリーポッターにでてくるクライストチャーチカレッジが有名だ。



※マートンカレッジ1

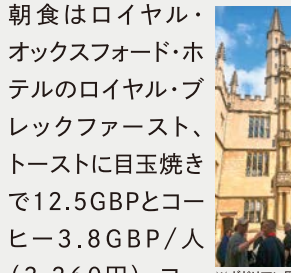


※クライストチャーチカレッジ



※マートンカレッジ2(天皇陛下が留学していた)

オックスフォードにも観光バスツアーがあったので町を一周する。バスと同じ1日乗降自由で19GBP(3,800円)、6カ国語で観光ガイドが聴ける。ハリーポッターの映画にでてくる別の場所、ボドリアン図書館も近い。



朝食はロイヤル・オックスフォード・ホテルのロイヤル・ブレイクファースト、トーストに目玉焼きで12.5GBPとコーヒー3.8GBP/人(3,260円)。コーヒーには物価の高さに改めて驚かされた。



※ボドリアン図書館入り口



※ボドリアン図書館のホール天井

オックスフォードでは大学の他に近郊のブレナム宮殿(Blenheim Palace)が有名だ。オックスフォードの市街からクルマで約30分、日本の皇居面積の40倍、4600haと広い。このブレナム宮殿(Blenheim Palace)は1873年ウィンストン・チャーチル(第二次世界大戦当時イギリスの首相)が生まれた場所。カーナビに案内された立派な入り口が裏口とは知らず、守衛から正門へ回れと言われて市街地を抜けて堀沿いに入り口を見つけた。その門、ヘンジントン・ゲートを入ると外とは違う世界が広がる。駐車場入り口がチケット売り場を兼ねている。入場料152GBP(30,400円、7,600円/人)現金が使えず、事前に登録しているか聞かれた。Webでチケットの申し込みが済んでいれば、スマホのバーコードを見せて下さい。済んでいなければ、支払いクレジットカード

だけです、現金は使えません。人数分の入場料をクレジット決済して、クルマを止めてひたすら歩いて建物の入り口に到着する。



※宮殿内にある植物園へ行くミニ鉄道



※宮殿の入り口

この宮殿には200以上部屋があってとかく豪華で広い。



※宮殿の正面から見える景色



※宮殿の正面玄関

このブレナム宮殿は、初代マールバラ公爵ジョン・チャーチルがスペイン継承戦争の功績でアン女王から下賜されたとのこと。当時のイギリス女王は気が良かったのだと思った。しかし、子孫達は宮殿を維持するために絵画等の調度品を売ったり、娘をアメリカの富豪と結婚させ資金援助を受けたりと大変な足跡をたどっているらしい。2018年にはD・トランプ米国大統領のイギリス訪問時に、人種差別主義者の大統領をロンドン市内では反対運動から警備出来ない、この宮殿が歓迎式典会場として使われた。

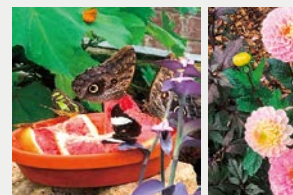


※備品にあたるカバンを前向きするように警備員から注意された



※宮殿のホール

宮殿の中には植物園や牧場・農園もあり、温室には綺麗な蝶々が飛んでいた。



※温室の蝶々1



※温室の蝶々2

昼食は植物園の中のカフェテリアでピザを食べた。60.8GBP(12,160円、3,040円/人)と日本の物価からすれば高いが、一人3,000円が安く思えるようになった。



人と地球にやさしい木造建築



前回は、木の魅力や木の力についてご紹介いたしました。これまで木を使うことが、森を守り、私たちの生活を豊かにすることにつながることをお伝えしてきました。今回は、木を使って建物を作る事で、地球を守るために大切な「脱炭素社会」を実現するためにどれほど効果があるかお話しします。



木の建物はCO₂の排出が少ない!

木の建物を作る時には、鉄やコンクリートで造るよりも、空気中に出る二酸化炭素(CO₂)がずっと少なくなります。

	木の建物	鉄の建物	鉄とコンクリートの建物
1㎡あたりのCO ₂ 排出量	約230kg	約460kg	約575kg

2倍 25倍

『木KEY Plus』で木のすごさを見てみよう!

今、私たちは『木KEY Plus(キープラス)』という新しい木の建物を作っています。この建物は、床の面積が262.98㎡とすごく広いのですが、木で造ることによって、60,485kgのCO₂しか出ません。これは車10台が1年間に出すCO₂と同じくらいの量です。でも、これを鉄で造ると120,970kg、鉄とコンクリートだと151,213kgも出てしまいます。つまり木造建築で造ることはCO₂排出量を約半分以上に抑えることができるのです!また木はCO₂を吸い込んで閉じ込める力もあるので、地球にやさしいんです!

『木KEY Plus』では、木の建物がどうやって地球を守っているのか、実際に見ることができます。木の温かみや、気持ちよさも感じられます。ぜひ、遊びに来てくださいね!



楽園住宅

----- エアコン1台で家中どこでも快適な空間をぜひ体感して下さい -----

体感見学随時受付中!

恵那市長島町正家一丁目5番地5
TEL 0573-26-5122

楽園住宅

